

2. 「上水道事業の沿革」

村上地区

昭和34年	村上市上水道事業経営認可：(計画給水人口15,000人)
昭和35年 ～37年	村上市上水道建設着工・・取水1号井、八幡山配水池 同上完成2月給水開始
昭和44年	村上市上水道事業経営変更認可：(計画給水人口15,000人) 第1次拡張・・施設能力の拡張
昭和45年 ～ 47年	村上市上水道事業経営変更認可：(計画給水人口25,000人) 第2次拡張・・給水区域の拡張 同上工事完成 取水3号井、山居山配水池
昭和48年	村上市上水道事業経営変更認可：(計画給水人口26,000人) 第2次拡張変更・・瀬波温泉簡易水道を上水道に統合
昭和54年	村上市上水道事業経営変更認可：(計画給水人口30,000人) 第3次拡張・・給水区域の拡張 第3次拡張工事・・浦田山配水池
昭和58年	瀬波水源地に中継ポンプ井建設
昭和60年	第1期工事完了
平成2年	村上市上水道事業経営変更認可：(計画給水人口29,000人) 第3次拡張変更・・施設能力の拡張 山居山配水池防水修繕工事、第1水源地取水井増設
平成13年 ～	村上市上水道事業経営変更認可：(計画給水人口29,000人) 第4次拡張・・施設能力の拡張
平成19年	上水道第4次拡張工事

荒川地区

昭和39年 ～41年	荒川町上水道事業経営認可：(計画給水人口11,000人) 10月給水開始 計画給水量2,300 m ³ /日)
昭和44年	荒川町上水道事業経営変更認可：(計画給水人口11,000人) 第1次拡張工事・・給水量の拡張 計画給水量3,200 m ³ /日)
昭和54年	荒川町上水道事業経営変更認可：(計画給水人口13,000人) 計画給水量6,890 m ³ /日) 第2次拡張工事・・取水施設の改良、配水池の増設
平成10年	荒川町上水道事業経営変更認可：(計画給水人口12,400人) 計画給水量8,400 m ³ /日) 第3次拡張工事・・取水施設の増設

神林地区

- 昭和40年 神林村平林地区水道事業経営認可：(計画給水人口6,800人
2月給水開始 計画給水量1,030 m³/日)
神林村平林地区水道事業経営変更認可：
給水区域1地区拡張 (計画給水人口7,550人
計画給水量1,142 m³/日)
- 昭和43年 神林村上水道事業経営変更認可：(計画給水人口10,000人
事業統合と給水区域の拡張 計画給水量1,622 m³/日)
- 昭和46年 神林村上水道事業経営変更認可：(計画給水人口10,500人
給水区域1地区拡張 計画給水量2,725 m³/日)
第2次拡張工事・・・(川部水源井開発、浄水池新設、pH値調整装置設置、有明浄水場改築)
- 昭和58年 有明配水場配水池増設
平成8年 神林村上水道事業経営変更認可：(計画給水人口10,500人
～11年 第3次拡張工事・・・ 計画給水量6,440 m³/日)
原水井改修及び増設、pH調整施設(曝気塔pH塔)整備、
配水増設)

朝日地区

- 昭和47年 朝日村上水道事業経営認可：(計画給水人口12,000人
～ 施設整備 計画給水量2,558 m³/日)
52年 上水、簡水料金改定
- 昭和53年 朝日村上水道事業経営変更認可：第2水源改良
- 昭和54年 朝日村上水道水源改良工事：第1水源異常濁水により第2水源
岩沢増設
- 昭和55年 朝日村上水道改良工事
水圧不足地区上中島・塩野町に増圧ポンプ設置
上水、簡水料金改定
- 昭和56年 上水、簡水料金改定
- 昭和58年 上水、簡水料金改定
- 昭和59年 朝日村上水道事業経営変更認可
水源異常濁水により取水施設改良工事(第3水源関口増設)
- 昭和62年 上水道料金改定
- 平成元年 朝日村上水道水源改良工事
第1水源異常濁水により取水施設改良工事(第1水源岩沢)
朝日村上水道事業経営変更認可：(計画給水人口12,000人
計画給水量3,577 m³/日)
- 平成8年 朝日村上水道事業経営変更認可：(計画給水量4,170 m³/日)

荒沢簡易水道水源濁水により上水道給水区域に編入
平成 1 1 年 朝日村上水道事業経営変更認可：猿沢浄水場整備
平成 1 2 年
~ 上水道施設建設・改良工事
1 6 年
平成 1 8 年 石綿管更新完了(上水・簡水)

平成 2 0 年 合併創設認可(計画給水人口 61,800 人)... 5 市町村合併に伴う
統合